

## 平成30年の東京都の結核の概況(速報)

1. 2018年(平成30年)に報告された東京都の新登録結核患者数は1,970人で、人口10万人あたりの結核罹患率は14.2となり、昨年より243人、1.9ポイント減少した。(図1)

2. 新登録結核患者における外国出生患者が占める割合は増加している。(図2)

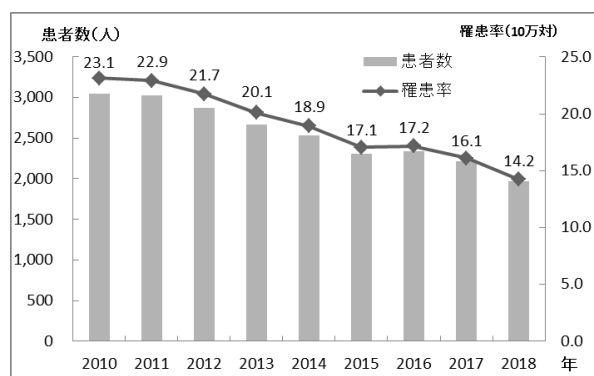


図1. 患者数・罹患率の推移

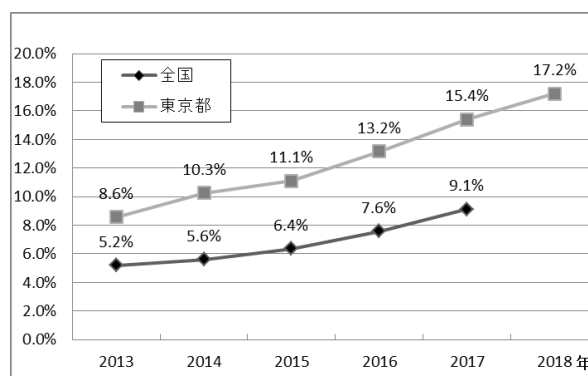


図2. 新規登録患者における外国人の割合

3. 新登録結核患者の年齢階級別構成割合は、20代が増加している。また、0～14歳の結核患者が13人と例年より多かった。(図3)

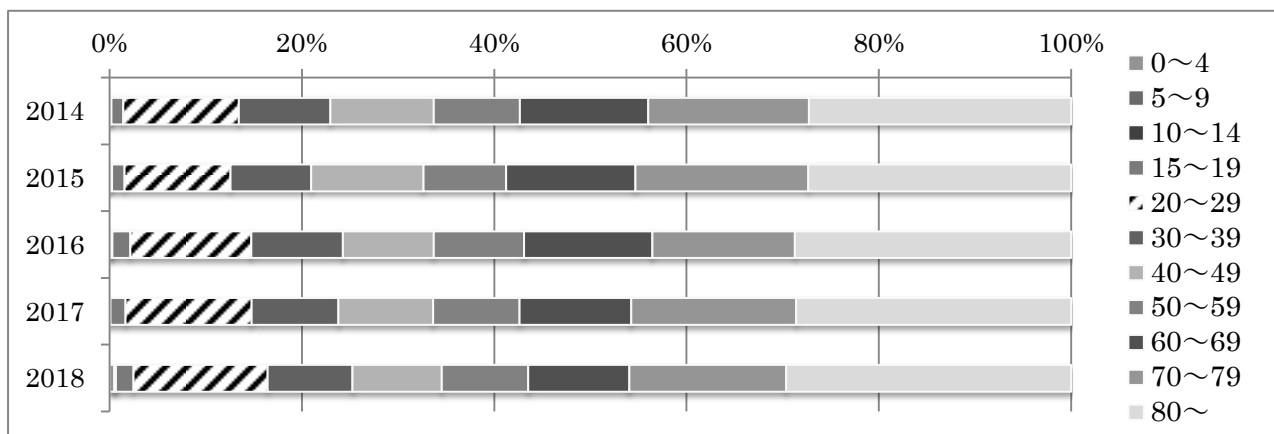


図3. 新登録結核患者の年齢階級別構成割合

4. 年末時活動性結核の有病率は、高齢者で高い。年末時活動性結核登録患者数においても高齢者層の占める割合も高く、60歳以上の割合は、53.7%であった。
5. 東京都内の新登録有症肺結核患者が発病から初診に要した期間は1か月未満が45.3%と最も多かった。発病から診断までに要した期間は、1か月未満が29.8%で、その割合の低かった4年前(2014年)と比較して8.7ポイント増加した。

## 参考データ

平成30年の東京都の結核の概況(速報)は、以下のとおり(国はまだ公表されていません)。

### 1) 平成30年患者数及びり患率(人口10万対)

	東京都		全国	
	患者数	り患率	患者数	り患率
平成21年	3,219	24.8	24,170	19.0
平成22年	3,045	23.1	23,261	18.2
平成23年	3,022	22.9	22,681	17.7
平成24年	2,874	21.7	21,283	16.7
平成25年	2,671	20.1	20,495	16.1
平成26年	2,533	18.9	19,615	15.4
平成27年	2,306	17.1	18,280	14.4
平成28年	2,340	17.2	17,625	13.9
平成29年	2,213	16.1	16,789	13.3
<b>平成30年</b>	<b>1,970</b>	<b>14.2</b>		

※ 平成28年全国ワースト2位、平成29年全国ワースト3位

### 2) 新登録結核患者における外国出生者数

	東京都			全国		
	総数	外国出生患者数	割合(%)	総数	外国出生患者数	割合(%)
平成21年	3,219	160	5.0	24,170	938	3.9
平成22年	3,045	211	6.9	23,261	952	4.1
平成23年	3,022	194	6.4	22,681	921	4.1
平成24年	2,874	206	7.2	21,283	1,069	5.0
平成25年	2,671	229	8.6	20,495	1,064	5.2
平成26年	2,533	260	10.3	19,615	1,101	5.6
平成27年	2,306	256	11.1	18,280	1,164	6.4
平成28年	2,340	308	13.2	17,625	1,338	7.6
平成29年	2,213	341	15.4	16,789	1,530	9.1
<b>平成30年</b>	<b>1,970</b>	<b>339</b>	<b>17.2</b>			